

平成17年9月30日

従業員各位

株式会社 徳 ・株式会社 傳六
株式会社 傳七 ・有限会社 和公
代表取締役 鷺岡和徳

前略、朝晩が涼しくなり秋めいてきました。今月も業務に専心いただきありがとうございます。

先月に社員総会を開催し会社の理念の確認、本年度の目標、その目標を達成するための方法について社員の皆様にはご理解をいただけたと思います。しかしながらもっとも大切なのはそれを実際に実行していく事です。頭の中ではこういう風にすればうまくいくということは分かっているけれども実際に行動し、結果を出すという事はとても大変で困難な事である事は承知のとおりです。そこでもっとも大切なのは「熱意」であると思います。熱意とは一心不乱に一途にその事に打ち込む気持ちです。「熱意」があれば何でも出来るといわれます。特に社長業ではそれは欠かせません。こんな会社になりたい。こんな風に世の中の役に立ちたい。といったロマンや熱意が社長のもっとも大切な資質であるといわれます。社業の中でも同様です。もっといい料理を作りたいという熱意があるのなら実際の行動として人に聞いたり書籍で調べたりします。営業活動がうまくいかないのなら周りに相談し、もっとうまくいく研究をしていくはずです。すべての原動力は熱意です。その熱意がこの会社を動かします。この会社に従事するもの全員で目標を達成できるよう熱意を持って行動しましょう。

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう

草々